

Eco ねね!! いげん エコ 紀行記

2020年12月号 エコ紀行記は不定期更新です。

今回は中部支店の人とお出かけしたよ!



今回は中日本自動車短期大学主催で、10月25日(日)、岐阜県のフェスティカサーキット瑞浪で開催された「エコノパワーIN岐阜」の応援に行ってきたよ。



例年各地方の高校生、専門学校生、大学生、社会人の100チームが参加する大会だよ。(主催:学校法人神野学園 中日本自動車短期大学)
 今回の大会は、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、中止の話も出ていたよ。うだけど、高校生の熱い要望で、開催が実現したんだって。規模を縮小したとくべつ、かいさい、しんがた、なか、だい、ねっせん、く、ひろ、特別な開催となった中、62台のエントリーマシンが熱戦を繰り広げてくれました。みんなの熱い思いが伝わってよかった!

今回は、愛知県、岐阜県、三重県の高校生がエントリー! 通常よりもエントリー数は少なかったけど、とても盛り上がったよ。いつもは開会式・集合写真・表彰式があるんだけど、残念ながら中止になっちゃった。写真にぼくも写りたかったなあ。でも残念に思っていたら、大会の人がスタート位置に連れて行ってくれたよ!
 スタート位置でみんなを応援だ~!



エコノパワーIN岐阜 競技内容

- 省エネカー** 同量のガソリンを供給し、特設コースを、規定の平均速度(20km/h)以上で規定周回(5周)を走行した後の燃料消費量を競う。
- ハイブリットカー** 出力100W以下の太陽電池を搭載。また同型のバッテリーを使用して、特設コースを競技時間45分間に走行した周回数を競う。
- 電気自動車** 同型バッテリーを使用して、特設コースを競技時間45分間に走行した周回数を競う。



色々なエコカーで競技しているね!すごいなあ!



チーム丸となって頑張れ~!



各チーム、自分たちのアイデアや技術を集めて設計された車両で、省エネカー部門、ハイブリッドカー部門、電気自動車部門で競い合います。
 環境にやさしい車への第一歩となるレースだね。車両にゼッケンをつけて走るんだけど、ぼくを描いてくれているチームもあって嬉しいな。

どのチームも環境問題に対応した車両にするために、チーム丸となって工夫を凝らしていて、研究をたくさん重ねてきたことが伝わってきたよ。



「ものづくり」の楽しさだけではなく、環境問題に対応した車両作りの技術を身につけたみんなのこれからの活躍がとても楽しみだね!
 今回のイベント以外にも、エコカーの普及や環境問題を意識したイベントが増えていくといいな。未来のエコ活動につながる大会を見学できてとても勉強になったよ。



ジーエス・ユアサ バッテリーでは、エコ大使を募集しています☆



みんなでエコ活動をやっていこう! 詳しくはコチラ



※エコ紀行記に関する問い合わせ (株)ジーエス・ユアサ バッテリー 営業企画部 TEL:03-5402-5736